

歴史と文教の城下町



広報

たかなべ

2020

1

No.422

祝 成人

新たな門出を迎える日



令和2年 新年のごあいさつ



高鍋町長 黒木 敏之

明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、夢と希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。また、日ごろより町政運営に對しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年国内では、豪雨や大型台風など、一昨年に引き続き大規模な自然災害が多



高鍋町議会 議長 青木 善明

あけましておめでとうございます。

令和2年の年頭にあたり、町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、新たな抱負を胸に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より町議会に對し、温かいご理解と

発しました。幸い、本町では大きな被害は避けることができましたが、近年の地球温暖化に起因した大規模自然災害は常態化しており、今後、町民の皆さまの安心・安全を守るには、さらなる防災強化の取り組みが急務であるため、国及び県に對し災害多発箇所の改善要望を強く求めたところ。また、3月には南海トラフ巨大地震に備えた町内2つ目の津波避難タワーが樋渡地区に完成しました。

産業では、8月に宮崎キヤノン本社高鍋事業所のフル稼働が始まり、1,100名の従業員が通勤されるようになりました。工場開設から500人の新規採用計画があり、今後も年ごとに従業員数が増えていくことになり

ご協力を賜り、議員一同心より御礼申し上げます。

昨年は、新天皇陛下が5月1日に即位され、元号が「平成」から「令和」となる新しい時代に移行した年でありました。

また、昨年は消費税が増税となり、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしました。消費の減退を防ぐべく対策は打たれたものの、期限付き、限定的な制度であり、今後の景気の動向が気になるところであります。

今日の高齢社会の中での年金制度については、日本人の8割が年金に不安を抱いているといわれています。将来への不安や、直面する生活の変化に對して、経済対策は打ち

ます。また6月には、高鍋町と連携協定を結ぶエイムネクスト株式会社と共に「高鍋町IoTカンファレンス」を開催いたしました。町内全域に構築された「地域IoTプラットフォーム」による実証実験があり、ICT、IoTによる高鍋町のスマート化という可能性を期待させる内容でした。

また、高鍋町美術館開館20周年を記念して高鍋町では初となる現代アート展「パラル・トラベル」が開催され、その他にも10回目でファイナルを迎えた「きやべつ畑のひまわり祭り」、「第19回高鍋城灯籠まつり」、「第2回餃子フェス&商人フェスティバル」高鍋」などが開催され好評を博しました。さらに10月には、

出されているものの、日本経済の景気の先行きは予断を許さない状況であります。

そのような中、本町においては、宮崎キヤノン本社高鍋事業所の全面操業開始をはじめ、ここ数年で多くの企業が立地したことにより、本町の産業、経済が大きく発展するものと期待しているところでございます。

一方、自然災害が全国的に多く発生した年でもありました。今もなお避難生活を余儀なくされている方々もおられ、一日も早い復旧・復興を心から願っております。本町でも、8月には台風8号、10号の暴風雨による被害が発生しました。町民の安心・安全の確保、災害への備えや対応などにつ

餃子のまち高鍋推進協議会が設立され、今後の高鍋町の活性化につながる取り組みがなされました。

2020年は東京オリンピック・パラリンピックが開催される記念すべき年ではあります。少子高齢化、人口減少、地方経済の衰退など、地方が抱える課題に加え、5G、AI、IoTなどの技術革新、グローバル化、デジタル化、経済・産業構造、社会基盤の改革などへの対応が求められています。

国際情勢を見ますと、デジタル・プラットフォーム・GAF Aの席巻、米トランプ政権主導による貿易戦争など、日本を取り巻く状況は混乱を極めています。

時代の潮流を認識しながら、

いて、今後も取り組んでいかねければなりません。

今、時代は著しく変化しています。新しい時代に躍進するための未来のまちづくりの鍵は人材の発掘・育成であります。農・商・工の若者が一丸となり、若者が持つ希望に満ちた情熱や創造力、エネルギーを、歴史と文教の地に融合・進化させることが必要と考えます。

今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。躍動感あふれる中で、町民の皆さまとともに、「夢と希望に輝く、未来を見据えた新しいまちづくり」の実現に向けて、本町のさらなる発展に向けて、私たち議員も使命感と責任を持って、直

本年、高鍋町は、福祉の充実、子育て支援、企業誘致、農産品のブランド化・六次産業化、高鍋駅及び蚊口海浜公園の再生、図書館の再生、高鍋城址の整備、空き家対策、定住移住の促進、まちなか再生、道路整備などの課題を再認識し、選択と集中による中長期的な計画も含め、改革を推し進めながら「豊かで美しい歴史と文教の城下町」の再生に取り組んでまいります。町民の皆さまの積極的なご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年が皆さま方にとって幸多き年でありますことをご祈念申し上げます。

面する町政の課題解決に全力で取り組んでいく所存であります。

今後とも町民の皆さまの温かいご支援とご指導をお願い申し上げますとともに、本年が穏やかな良い年になりますように、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。





直美さん 春陽くん 美廣さん

平野 直美さん(昭和47年生)
平野 春陽くん(平成20年生)
徳洲 美廣さん(昭和23年生)
直美さん: 地域コーディネーターとして、小中学校の授業などでボランティアの協力が必要な時に、学校とボランティアの方

との連絡調整をしています。ボランティアの方との交流に癒され、元気をもらっています。

今年も子どもたちの試合で声を嘯らし、おいしいビールを飲みたいです。
春陽くん: 今年は小学校最後の学年になるので、勉強も行事も一生懸命頑張りたいです。

美廣さん: 今年も変わらず健康で元気に過ごし、魚釣りを楽しみたいです。

子年生まれ

「年男・年女」 今年の抱負!!



今年は子年。町内の年男・年女の皆さんに、今年の抱負などを伺いました。



大畑 朋子さん
(昭和35年生)

町内の保育園で保育士として2歳児クラスを担当しています。仕事をする中で一番気を付けているのは、子どもたちの安全面や体調

面です。

日々成長する子どもたちが、今までできなかったことができるようになる瞬間を間近で見ることができるのが楽しみです。子どもたちと触れ合うことで私も元気をもらっています。

今年の抱負は「体調管理をしっかりとて元気に仕事をする事」です。旅行やおいしいものを食べることでリフレッシュもしたいですね。



坂元 陽海くん
(平成20年生)

ぼくが所属するミニバスケットボールクラブは、去年の県大会で準優勝しました。今年はさらに練習し、優勝を目指したい

です。そして、練習はもちろん、バスケットボールを始めたばかりの後輩の面倒もみたいと思います。

そして、今年ぼくは小学校でも6年生になるので、下級生のお手本になるような学校生活を送りたいと思います。廊下を走らないなど基本的なことはもちろん、新しいことにも進んで取り組みたいです。



大津 政一さん
(昭和23年生)

萩原地区の公民館長をしています。地域の皆さんをはじめ、周りの方々に支えていただき、公民館長の仕事を行うことができいま

す。

また、趣味のゴルフでは、住んでいる場所も年齢もさまざまな方々との交流を楽しんでいます。

今年の抱負は「マナーやルールを大事にすること」です。人と接する時に、相手を思い、気遣うマナーをより一層心掛けたいと考えます。そして、健康に安全に生きるために改めてルールを大切にしていきたいです。



奥山 恵理華さん
(平成8年生)

ゴルフのキャディーとして働き始めて5年目になりました。日々お客さまとラウンドをしたり、毎年2回ある知識テストに備えて座

学や実地勉強をしたりしています。

自分のアドバイス通りにお客様が打つことができ、感謝される時にやりがいを感じます。同僚の方々にも支えられ、仕事を楽しんでいます。

今年の抱負は「どんなお客さまにも柔軟に対応し、余裕を持って仕事に取り組むこと」です。お互い気持ちよくラウンドできるように努めたいです。



飛田 博温さん
(昭和11年生)

定年後も含めると48年間、県立・私立高校で教員や校長を務めてきました。嬉しいことに昨年は、最初に赴任した学校の教

え子が45年ぶりに訪ねてくれました。

小学生の時に、校内の放送劇で石井十次先生役をしたことがきっかけで、郷土史の研究が続いています。この趣味のおかげで交流や楽しみが生まれ、生きがいになっています。

今年の抱負は「しっかり生きること」です。自分の信念を貫き、はつらつとして生きていきたいです。



森 愛さん
(昭和59年生)

多肉植物の生産・販売や寄せ植えワークショップを行っています。お客さまに喜んでもらえたり、植物に触れ合う活動(花

育)で子どもたちが植物を好きになってくれたりすることにやりがいを感じています。

今年の抱負は「昨年以上に仕事に一生懸命取り組み、忙しく充実した日々を送ること」です。2月1日、2日にはイオンモール宮崎で開催される「花の祭典」で多肉植物の展示とワークショップ(無料)を行う予定なので、皆さんぜひお越しください。



令和2年 高鍋町成人式



1月5日、たかしんホール(高鍋町中央公民館)で高鍋町成人式が行われました。今年は、160人(男性89人、女性71人)が出席し、大人への第一歩を踏み出しました。

会場は、色とりどりの晴れ着に身を包み、久しぶりに会う友人と記念撮影をしたり、話に花を咲かせたりする新成人の笑顔であふれていました。

厳粛に行われた式典では、新成人を代表して、黒木寛乃さんが「ここまで支えて下さった皆さまに感謝するとともに成人としての自覚や責任を持ち、社会に貢献できるよう常に向上していきたいと思います」と決意の言葉を述べました。

人生の大切な節目を迎えた新成人の皆さん、これから大いに飛躍してください。



高鍋手話サークルによる手話通訳



感謝の言葉
黒木 寛乃さん



成人証書授与
別府 咲良さん(左)
十河 誠さん(右)



町民憲章朗読
今西 克仁さん



司会進行
吉田 太一さん(左)
島埜内 凜さん(右)



舞鶴一座 秋月鼓童による演奏



高鍋町消防団ラッパ隊による演奏



最後はみんなで万歳三唱！



恩師からのビデオメッセージ



古賀 周二 先生
上郷小学校 勤務

お祝いの言葉とさせていただきます



田代 千保 先生
郡島南小学校 勤務

祝 成人
幸多かれ

ばかりです



おめでとう
20歳

高鍋町 成人式

高鍋東中学校区の皆さん



成人式のしおりを作成する様子

委員長 別府 咲良さん

謙虚な心を忘れず、常に周りの人々に感謝をして、周りを見渡せる人になりたいです。

令和2年高鍋町成人式
実行委員会の皆さん



今後の抱負を聞きました！

実行委員 吉田 太一さん

今大学生なので、あと2年間勉学に励み、社会に貢献できる大人になりたいです。

副委員長 島埜内 凜さん

これから就職活動が始まるので、社会にふさわしい大人になれるように自分らしく成長していきたいです。



高鍋西中学校区の皆さん

令和2年 高鍋町消防始式

1月12日に令和2年高鍋町消防始式が行われました。
消防団員が通常点検ならびに小隊訓練などを披露し、日ごろの訓練の成果を発揮しました。
成績は次のとおりです。

◎消防始式の部
第1位 第10部
第2位 第9部
第3位 第11部

◎優秀指揮者の部
第9部部長 渡部 正和
第10部部長 山下 太志
第13部部長 谷口 雄一

◎年間機庫点検の部
第1位 第10部
第2位 第7部
第3位 第8部



放水試験の様子



消防始式の部 第1位 第10部



優秀指揮者の部 表彰の様子

ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

12月25日、県企業局県電ホールにて、高鍋点訳サークル「おすず」が、令和元年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰に選ばれました。

高鍋点訳サークル「おすず」は、行政からのお知らせなどを点訳して視覚障がい者の方々へ町政情報を提供したり、点訳ボランティア養成講座を開催したりしている団体です。

平成29年から約2年をかけて「高鍋町史前編（約1,200ページ）」を点訳し、視覚障がい者の方々に町の歴史を知るきっかけを作った功績が評価され、表彰されました。

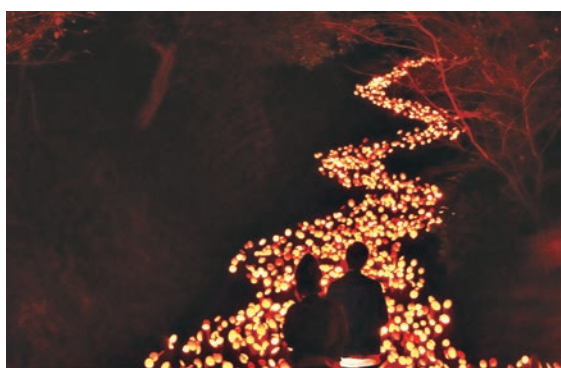


高鍋点訳サークル「おすず」の皆さん

12月24日、役場にて「第4回高鍋城灯籠まつり写真コンテスト」の表彰式があり、受賞者が表彰されました。

今回は、ビギナーの部、ベテランの部合わせて37点の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございます。

入選した作品は、1月7日から2月28日まで役場1階ロビーに展示中です。皆さんぜひご覧ください。



ベテラン部門
最優秀賞

上野 宏政さん「ファンタジー」

灯籠まつり写真コンテスト



ビギナー部門
最優秀賞

衛藤 佐代子さん「灯籠とライト」